



平成29年度 多職種連携推進課程フォローアップ研修 第2回開催

♥♥♥♥ 「ひとりぼっちをつくらない」 勝部麗子氏を囲んで ♥♥♥♥

新年、温かな日々が続いた1月20日（土）に、社会福祉法人豊中市社会福祉協議会福祉推進室長の勝部麗子氏を講師にお招きして開催しました。

当日は多職種連携推進課程のH25からH29年度の卒業者と教職員等60名近くが参加しました。当課程のカリキュラムの中で「地域づくり」の実践者としてその取り組みが紹介された勝部氏は、学生の誰もが「会いたい」と切望していたコミュニティソーシャルワーカーで、多忙を極める中にもかかわらず、この遠方の地の「横浜❖二俣川」まであふれる笑顔で訪ねてきてくださいました❖❖❖

勝部氏の日々の実践から繰り出される様々な取り組み事例のお話は、どれも興味深くまた卒業生たちが自らの実践を振り返るきっかけとなりました。「ひとりぼっちをつくらない」「あきらめない」その姿勢は、私たちに勇気付けるものばかりでした。そしてまた勝部氏の実践から生まれた「総合相談の10の鍵」は、「その人を主体に」「尊厳の保持」「合意形成」「その人らしく生きるを支える」など多職種連携推進課程の学びと重なるものでした。1日の研修を終えて参加者全員が明日からの新たなアクションプランを打ちたて、「あきらめない」で臨むことを宣言しました。

そして勝部氏からは、「多職種連携推進課程のような地域の様々な職種が一同に会って学び合う現任者教育の場は全国でもここしかない」「この課程をそして仲間を『立ち戻る場所・拠り所』として大切に♥️」という言葉を贈っていただき、とっても素晴らしい感動の1日が終了しました。

■ 勝部麗子氏

大阪府の社会福祉法人豊中市社会福祉協議会の福祉推進室長で、コミュニティソーシャルワーカーとして、地域住民の方と共に地域づくりをし、また多機関・多職種との連携・協働により様々な支援を展開している。勝部氏のその細やかな支援展開は、全国から大変注目されていて、NHKの「プロフェッショナル—仕事の流儀—」への出演や、NHKドラマ「サイレントプア」のモデルであり監修も務めている。また厚生労働省社会保障審議会の委員でもあり、今年度は「生活困窮者自立支援及び生活保護部会」の委員。

2B 教室の研修風景



あられる笑顔～
こなたにた～くさん♡♡

